



## 移動店舗車の導入について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2021年2月9日（火）、大規模自然災害の発生など有事の際も金融サービスを提供できるよう、新たに移動店舗車を導入しました。

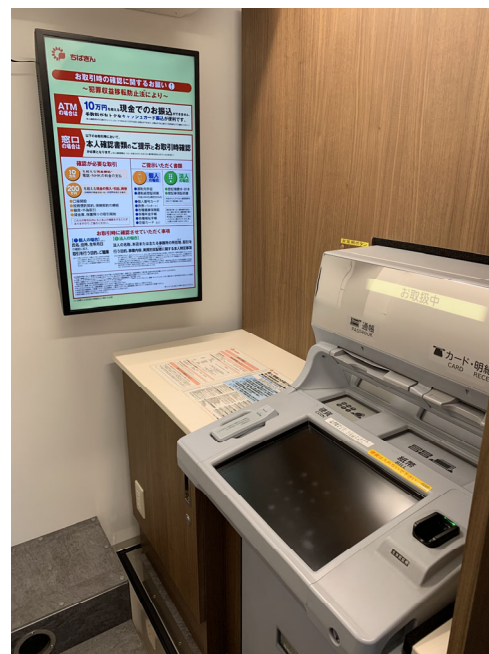
この移動店舗車にはATMと窓口機能を搭載しており、入出金や振込みのほか、口座開設、税金の納付、公共料金の支払いといった幅広いお取引が可能です。

当行は、これまで千葉県や千葉市との災害時協力に関する協定の締結や新本店ビルの防災拠点としての機能強化などをつうじてBCP（事業継続体制）の強化を図っており、この度の移動店舗車導入もこうした取組みの一環となります。

今後は、地震や津波などで設備に損壊が出た店舗や、停電や断水など一時的にライフラインが遮断された地域にこの移動店舗車を出動させるほか、地域のイベント会場での営業も予定しています。

### <移動店舗車の概要>

名 称	ちばぎん移動店舗車
主 要 設 備	<ul style="list-style-type: none"><li>・3.5tトラックを改装し、ATMと窓口カウンター、リモート端末を搭載</li><li>・自家発電機を搭載し、緊急時には外部への電源供給が可能</li></ul>
取 扱 業 務	<ul style="list-style-type: none"><li>・預金取引全般（入出金、振替、口座作成・解約等）</li><li>・振込み、税金納付、公共料金支払い</li><li>・諸届の受付</li><li>・本部専門人員による各種相談受付（リモート端末経由）</li></ul>



(上段) 外観

(中段左) 車両後方店舗入り口

(中段右) 車内ATMコーナー

(下段左) 車内窓口カウンター